

令和4年度

**一般財団法人むなかた地域農業活性化機構
事業報告書**

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

一般財団法人むなかた地域農業活性化機構

1. 全体総括

設立 13 年目の令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも、下半期においては、平常時に近い形で事業を実施することができた。

1. 担い手経営改善支援事業

宗像市、福津市の認定農業者協議会、宗像地区集落営農組織連絡協議会に対して、各種研修・視察による経営改善支援を実施し、両市における消費者交流事業（枝豆狩り交流会、みかん狩り交流会）を支援した。また、令和 2・3 年度に実施した高収益作物次期作支援交付金の会計実地検査を受検した。

2. 後継者育成支援事業

新規就農者育成支援事業として、むなかた地域新規就農研修を主催するとともに、各種就農相談会への出展や個別の就農相談に対応した。加えて、親元就農及び第三者継承希望者からの相談や、女性農業者、青年農業者の事業を支援した。

3. 農地集積事業

福岡県農業推進機構からの受託事業である農地中間管理事業においては、昨年比 126% の農地集積を行った。また、新規事業として、宗像市・福津市において契約している農地相対契約の口座振替業務や農地集約化を促進する遊休農地解消緊急対策事業を実施した。

4. 経営所得安定対策支援事業

宗像地域水田農業推進協議会（水田協）の事務局事務を担い、経営所得安定対策事業に係る各種交付金の申請、審査、交付を行った。また、水田収益力強化ビジョンを策定し、水稻生産実施計画書の入力、チェックを行い、現地確認を実施した。

II. 事業活動の概要

1. 担い手経営改善支援事業

(1) 認定農業者協議会事務局事務

【宗像市・福津市合同】

① 視察研修会（10/20～21 宗像市 8 人 福津市 8 人）

内容；九州沖縄農業研究センター（筑後市）…気候変動における水稲への影響
JA やつしろ（八代市）…総合青果物センター現地視察

② 研修会（2/15 福津市中央公民館 宗像市 13 人 福津市 11 人）

内容；福岡の酒造業の取り組みと農業との関わりについて
講師；菊美人酒造株式会社 代表取締役社長 江崎俊介

【宗像市認定農業者協議会】

① 研修会（9/22 JA 本店 201 会議室 宗認協 24 人 集落協 7 人 *集落協と合同）

内容；GPS スマート農業について
講師；株式会社遠藤農産 代表取締役 遠藤幸男

② 枝豆狩り交流会（10/8 協議会スタッフ 40 名）

会場等；牟田尻（清水ほ場）、3 年ぶりの開催
来場者；680 人

【福津市認定農業者協議会】

① 福津市農政関係部署との意見交換会（8/24 福津市役所）

② 「福津の仕事人」の講師（10/24 福間中学校）

③ みかん狩り交流会（11/23 内殿みかん園）応募数；209 組 816 名 当選者数；75 組 300 人 当日参加者数；58 組 204 人（大人 114 名 子ども 43 名 未就学生 47 名）

④ ほほえみグループ視察研修会（10/4 久留米市）

内容；自主的にやりがいを持って働ける農園づくり
講師；宇佐川農園 宇佐川美奈

⑤ ほほえみグループ研修会（2/7 津屋崎）

内容；ドライフラワーを使ったリースづくり
講師；農業アドバイザー 安武祐子

【福岡県認定農業者組織連絡協議会】

① 協議会創立 20 周年記念行事（7/26 宗像市 4 名 福津市 4 名）

②現地視察研修会（11/10 宗像市 3名 福津市 2名）
内容；福岡県農業大学校(筑紫野市)…環境制御システム整備のイチゴ DX ハウス
RTK スマート農業（糸島市）…自動操舵システムによる農作業実演

③トップセミナー研修会（3/2 宗像市 4名 福津市 5名）
内容；農業経営における男女共同参画
講師；株式会社アンテ 代表取締役 島田和子

(2) 宗像地区集落営農組織連絡協議会事務局事務

協議会加盟組織（7 組織）

(農)日の出 (農)みろくの里平等寺 (農)田島 (農)のさか
(農)曲 (農)富地原アグリサポート (農)ゆがわ

①研修会（9/22 JA 本店 201 会議室 宗認協 24 人 集落協 7 人 宗認協と合同）
内容；GPS スマート農業について
講師；株式会社遠藤農産 代表取締役 遠藤幸男

②意見交換会（12/20 14 名(各法人から 2 名)) 内容；営農型太陽光発電事業について

③視察研修会（1/27～28 12 名）
内容；JA 全農ふくれん土壤診断センター(大刀洗町)…県内土壤の現状と土づくりの重要性
株式会社オーレック（広川市）…工場見学

2. 後継者育成支援事業

(1)新規就農者育成支援事業

①新規就農相談対応

相談者；26 名（相談カードベース） 性別；男性 19 名、女性 7 名
年代別；20 代…6 名 30 代…9 名 40 代…8 名 50 代以上…2 名 未記入不明…1 名
住居別；宗像市内…11 名 福津市内…4 名 両市外…11 名（山梨県 1 名(オンライン))

【参考】新規就農相談件数の推移（令和 3 年～4 年）

	相談件数	親元就農相談	第三者継承相談
令和 3 年度	18 件	3 件	2 件
令和 4 年度	26 件	10 件	0 件

※相談件数は増えている

②むなかた地域農業支援会議の開催（6/21、9/14、11/25、2/13、3/29）
メンバー；・北筑前普及指導センター・JA むなかた営農企画課・宗像市農業委員

・福津市農業委員・宗像市農業振興課・福津市農林水産課
協議事項；・就農者支援策、就農相談者の情報共有、経営継承支援事業、就農研修内容、他

③むなかた地域新規就農研修事業

- ・8期生 専門研修生(2名) 7/5 修了式
- ・9期生 基礎研修生(3名)*応募6名(3名は辞退) 基礎研修生は専門研修にそのまま移行
4/1 基礎研修開講式 4/11、18 栽培に関する座学研修、管内JA 施設訪問
6/22 第二次選考(専門研修選考) 7/5 専門研修開講式 9/28 栽培技術研修
11/1 北筑前アグリネット研修「農業よかこみて歩き」 11/14～16 道の駅研修
12/14 営農基礎講座(農機具研修)
- ・10期生(令和5年度) 募集枠2名程度 応募4名 2/22 面接選考(2名)

④就農相談会(各地)

①ふくおか農林漁業新規就業セミナー&個別相談会(電気ビル) 8/27～8/28

むなかたブース相談者；11組 性別；男性9名、女性2名
年代別；20代…2名 30代…3名 40代…3名 50代以上…3名
住居別；福岡県内9名(宗像市…1名、福津市なし) 福岡県外…2名

②就農相談会 in 福岡(JA福岡県会館) 10/8

むなかたブース相談者；9組 性別；男性9名、女性0名
年代別；20代…3名 30代…3名 40代…2名 50代以上…1名
住居別；福岡県内7名(宗像市…0名、福津市…1名) 福岡県外…2名

③新規就農見学ツアー in むなかた・ふくつ(宗像市内) 1/25

参加；2組(3名) 性別；男性2名、女性1名
年代別；30代…2名 40代…1名
住居別；福岡県内2名(宗像市…2名、福津市…0名) 福岡県外…1名

④ふくおか農林漁業新規就業セミナー&個別相談会(電気ビル) 1/28

むなかたブース相談者；8組(9名) 性別；男性9名、女性0名
年代別；20代…3名 30代…3名 40代…2名 50代以上…1名
住居別；福岡県内9名(宗像市…2名、福津市…1名)

【参考】各種就農相談会における相談件数の推移(令和3年～4年)

	①電気ビル(8月)	②JA福岡県会館(10月)	③見学ツアー(1月)	④電気ビル(1月)
令和3年度	7件	10件	8件	8件
令和4年度	11件	9件	2件	8件

(2)経営継承支援事業

①親元就農支援

親元就農希望者からの相談件数…両市で 10 経営体

相談内容	宗像市	福津市
認定農業者としての継承	1 経営体	1 経営体
認定新規就農者としての継承	1 経営体	—
継承方法、継承スケジュール等検討中	4 経営体	3 経営体

②第三者継承支援

ヒアリングの実施

対象；JA むなかた花卉部会への経営継承アンケートにおいて、「第三者継承を考えている」と答えた 2 経営体（70 代と 90 代）

(3)女性農業者育成支援事業

菜の花会事業支援 7/6 研修交流会（宗像ユリックス）参加者 9 名

内容；マインドフルネス研修

講師；(株)マインドフルヘルス 代表取締役 山下あきこ

10/26 研修交流会（シューフルール）参加者 10 名

内容；「寄せ植え」

講師；シューフルール オーナー 辻野美穂

(4)青年農業者育成支援事業

4Hクラブ 事業費の一部を支援

【課題】

- ・卒業生（新規就農研修）の就農に必要な「土地」「施設」等の確保が困難
- ・特に第三者継承支援においては「継承のタイミングは合わない」「身内からの反対」「継承農地の条件が悪い」等の理由によって、継承が停滞、頓挫することが多い。

【今後の方針】

- ・農地の確保
新規就農者向け「農地の一時保有制度(福岡県農業推進機構)」を活用する。
- ・人材（新規就農希望者）の確保
福岡県農業大学校、農業高校（農業系学科を有する高校）とのパイプ作り
- ・経営継承支援事業における支援メニューの充実
先進地（くまもと農業経営継承支援センター）を視察

3. 農地集積事業

(1) 農地中間管理事業

① 農地中間管理事業受託事業（福岡県農業推進機構）

○周知活動・中間管理事業説明パンフレットの配布（4,500部を2回）

・広報紙（両市とJA）で、農地バンクの周知 ・機構HPに貸出希望農地を掲載

→ HP閲覧からの新規契約 … 10件

○農地中間管理事業の受付・契約事務

令和4年度農地中間管理事業契約の締結数（令和4年度の利用権設定 更新も含む）

	契約筆数（筆）	契約面積（㎡）
宗像市	436	586,995
福津市	191	311,773
4年度合計	627	898,728
H26からの累計	2,227	3,219,689

○農地利用集積円滑化事業（農地所有者代理事業）

・令和2年4月1日から農地中間管理事業に統合された

（新規契約、円滑化事業の更新は、農地中間管理事業での契約となる）

令和5年1月時点での円滑化事業の残り契約数（最長で令和11年までの契約あり）

	契約筆数(筆)	契約面積(㎡)
宗像市	300	461,738
福津市	97	154,845
合計	397	616,583

② 農地相対契約口座振替業務（新規事業）

業務概要

○契約の条件変更、新規契約、解約申請について、口座振替用システムへの入力。

○入力内容の確認作業…農地集積計画書（農地賃貸借契約書）との突合。

○12月上旬…引落とし実行 耕作者口座から「賃料」「振込み・引落とし手数料」「筆管理料*」

*筆管理料・・・1筆あたり300円

○12月下旬…振込み実行 地権者口座へ賃料のみを振込む。

12月上旬 耕作者口座から賃借料等の引落とし

耕作者からの引落とし	159件	19,645,845円	
内、後日引落とし	7件	724,345円	残高不足、口座凍結等による

12月下旬 地権者口座への賃貸料の振込み

地権者への振込み	611件	18,908,527円	
内、後日振込み	11件	374,859円	口座閉鎖等による

③遊休農地解消緊急対策事業（新規事業）

事業概要；担い手への農地の集積・集約化を促進するため、農地中間管理機構が農地を借り受け、遊休農地を解消（農地整備）するもの。

申請件数；宗像市…2件（2,236㎡） 福津市…0件

④就農用農地の一時保有（新規事業）

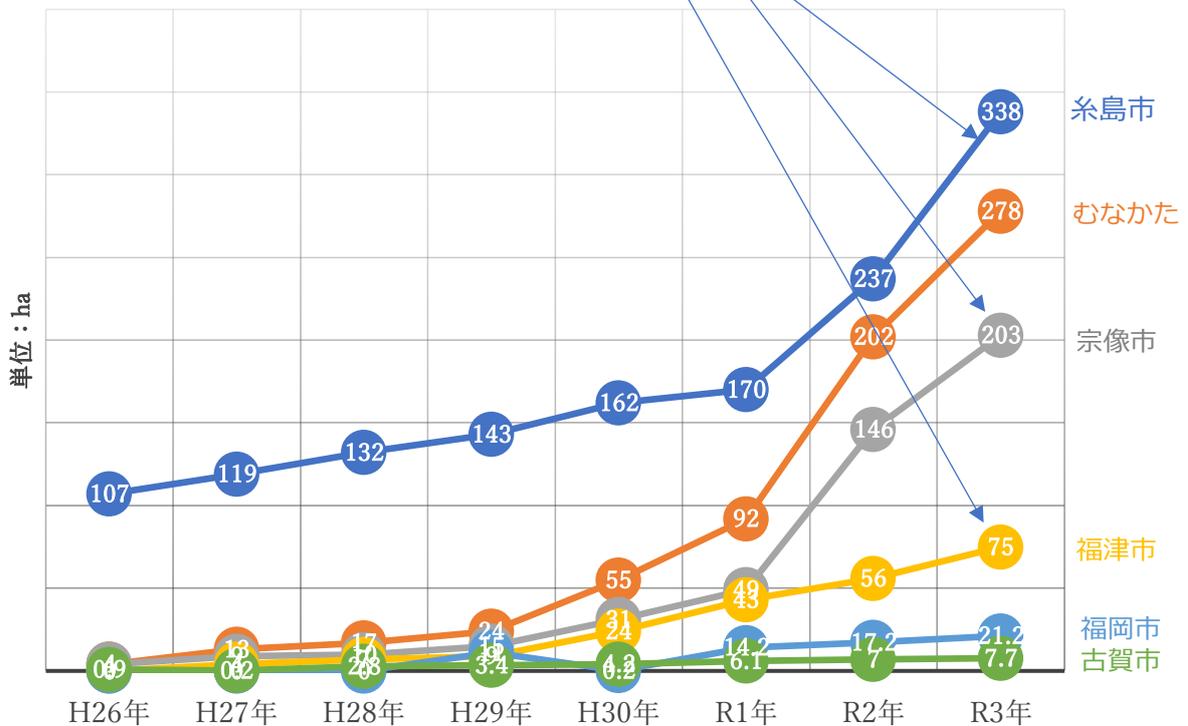
事業概要；新規就農者の農地確保を円滑に進めるため、農地中間管理機構が候補農地を借り受け、中間保有した後に新規就農者に貸し付けるもの。

申請件数；宗像市、福津市ともに申請なし。

【現状】

○農地利用集積状況（令和3年度末時点）

	耕地面積 (ha)	集積面積 (ha)	中間管理による集積 (ha)	相対+円滑化による集積 (ha)	比率 (中間：相対+円滑化)
宗像市	2,020	1,028	203	805	1：4.0
福津市	1,150	276	75	201	1：2.7
むなかた	3,170	1,304	278	1,006	1：3.4



福岡農林管内の農地集積状況

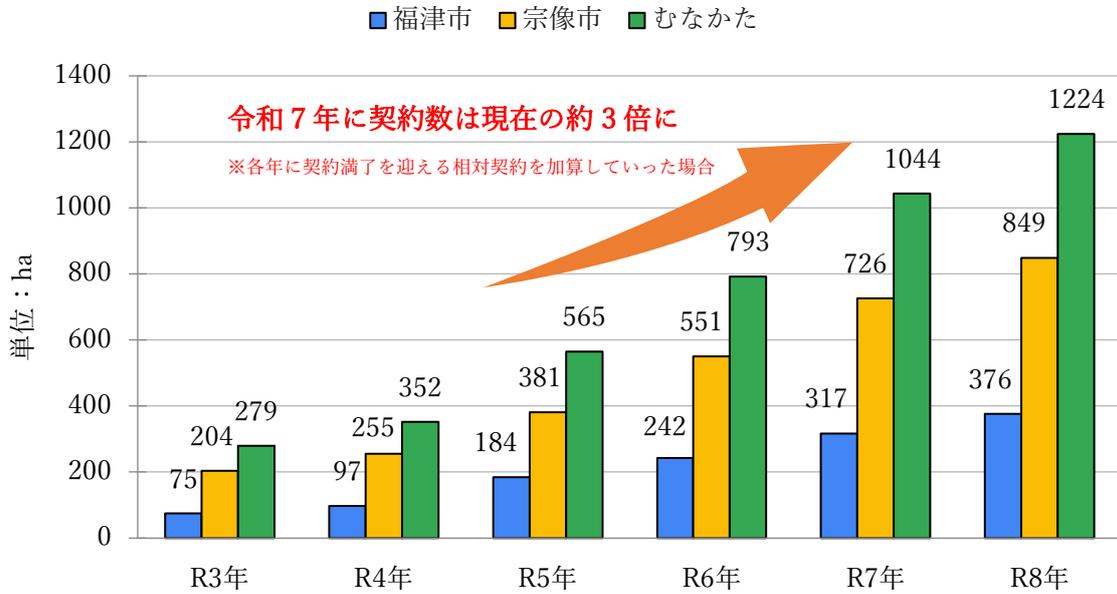
むなかた地域（宗像市＋福津市）は、糸島市に次いで農地集積はすすんでいる。

【課題】

○今後増え続ける農地中間管理事業への人的対応

法改正に伴い、令和7年4月に相対契約が廃止されるため、宗像市・福津市主導の相対契約は機構受託の農地中間管理事業に統合される。

⇒ 農地中間管理の契約件数が急増する見込み。



【今後の方針】

○機構での現体制…2人体制（派遣職員1、臨時職員(10日/月)1人） ※1日あたり1.5人役

○今後必要になるとと思われる人員

令和7年度までに全ての相対契約が中間管理に切り替わる場合、中間管理で処理する集約面積は現在の約3倍になるため、計算上（1.5人日×3=4.5人日）、臨時職員を含めた4～5人体制が望ましい。

また、農地中間管理業務の担当職員には、高度な知識を有し、かつ、異動が少ないプロパーを充てたい。よって、令和6年度にはプロパー1人を確保し、令和7年度にはプロパー1人、JA又は両市からの出向(派遣)職員1人、臨時職員2～3人の体制を構築したい。

○令和7年度に向けた人員体制の見直しスケジュール

令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 三者（宗像市、福津市、JAむなかた）による6年度予算協議 5年度補正予算協議（嘱託職員又は臨時職員への充当予算） プロパー採用に向けた作業（募集、面接等）
令和6年度	プロパー1人、派遣(出向)1人、臨時2人(実質1人役)の3人体制
令和7年度	プロパー1人、派遣(出向)1人、臨時4人(実質2人約)の4人体制

4. 経営所得安定対策支援事業

○宗像地域水田農業推進協議会事務局事務

事務概要

- ・経営所得安定対策の申請に係る手続き
- ・地域農業の現状と課題を把握し、水田の有効活用に向けた取り組み方針であるビジョンを策定する。高収益作物の導入及び転換作物の付加価値向上を図る。

(1)水田収益力強化ビジョンの策定

○第 69 回総会で承認 → 福岡農林事務所承認（7 月）

○生産調整実施状況

市町村	生産調整 目標面積(m ²)	主食用水稲 作付面積(m ²)	計画差
宗像市	7,552,300	8,280,515	+ 728,215
福津市	4,747,700	4,955,841	+ 208,141
合 計	12,300,000	13,236,356	+ 936,356

(2)計画書関係

水稲生産実施計画書の「入力」と「チェック」

○対象者数；1,764 名 ○データ数 20,441 件

(3)経営所得安定対策関係

○交付申請受付(6 月) 申請者数 227 人

○畑作物の直接支払交付金【麦】

市町村	面積払い	数量払い	合 計 (円)
	交付金額 (円)	交付金額 (円)	
宗像市	45,202,000	67,195,224	112,397,224
福津市	24,816,000	50,509,435	75,325,435
合 計	70,018,000	117,704,659	187,722,659

○畑作物の直接支払交付金【大豆】

市町村	面積払い	数量払い	合 計 (円)
	交付金額 (円)	交付金額 (円)	
宗像市	38,132,000	14,776,602	52,908,602
福津市	3,932,000	3,692,646	7,624,646
合 計	42,064,000	18,469,248	60,533,248

○水田活用の直接払い交付金

【年末払い(面積払い)】 麦・大豆・飼料作物…35,000 円/10a WCS…80,000 円/10a
 米粉用米・飼料用米…55,000 円/10a (年末払い対象者のみ)

市町村	交付金額 (円)
宗像市	105,113,500
福津市	20,474,000
合 計	125,587,500

【年明払い(面積+数量払い)】 加工用米…20,000 円/10a

米粉用米・飼料用米…55,000～105,000/10a

市町村	面積払い	数量払い	合 計 (円)
	交付金額 (円)	交付金額 (円)	
宗像市	7,820,000	23,138,950	30,958,950
福津市	6,830,000	12,812,963	19,642,963
合 計	14,650,000	35,951,913	50,601,913

○現地確認 (7月～)

市町村	夏季現地確認 (7月)			事務局の確認筆数 (8月)
	確認筆数	出役延べ人数	確認延べ時間 (h)	確認筆数
宗像市	3,364	280	61	2,331
福津市	2,863	217	47	1,622
合 計	6,227	497	108	3,953

(4)業務効率化のための「システム導入」の検討

①e-MAFF への移行 (九州農政局主導)

移行後、「経営所得安定対策」「認定農業者制度」「強い農業づくり総合支援交付金事業」「環境保全型農業直接支払交付金」「集落農業振興地域制度」等の電子申請が可能となる。

②現地確認作業にドローン導入 ※宗像市と連携して (九電ドローンサービス)

・ 8月 ドローン実証 (*実証地区;池浦地区)・10月 報告会

⇒ 精度に課題あり (品目の判別に難が残る)

③計画書入力業務省力化のための AI-OCR、RPA の導入 (ソフトバンクモバイルサービス)

・ 9月 業務ヒアリング

・ 10月 PoC (実証実験) の提案 *SB 算出によると、1,068 時間の削減効果あり

⇒ 開発費に 250 万円 「助成金」「県協議会との折半」等がなければ難しい。

④kintone(キントーン)導入による日常業務の効率化 (サイボウズ)

Kintone…業務に合わせたアプリ作成可能な web クラウドサービス。情報共有と定型業務の自動化を図ることができるシステム

⇒ 導入可能と判断

※5user からの申込で、17,640 円/1user・年間×5user = 88,200 円 (年間経費)

【課題】

交付金対象農地について、国の指針では『5 年間水張が行われていない農地は、交付金対象農地から外す』となっている。

今後、国の動向を注視する必要がある。

○現在ルールでは、「水稲作付については水田協の確認」を基本としている。

例外として、①災害復旧に関連する事業が実施されている場合

②基盤整備に関連する事業が実施されている場合

③灌水管理を 1 カ月以上行い、かつ連作障害による収量低下が発生しない場合があり、③については「水田協による確認」は困難。

○むなかた地域における損失交付金額の試算 (2017~2021 で試算)

水田協全体面積 23,293,847 m²

交付対象外面積 5,208,561 m²

損失交付金額 (概算) 29,437,812 円

内訳

- 16,334,045 円 大豆
- 7,523,100 円 野菜・花卉
- 3,156,450 円 飼料作物
- 2,424,217 円 麦

○高収益作物畑地化支援及びその他畑地化支援

作物	単価	備考
高収益作物(野菜、花卉、果樹等)	17.5 万円/10a	R5 年度まで 申請期限 5 月
その他 (麦、大豆等)	14.0 万円/10a	
要件 <ul style="list-style-type: none"> ・前年度、水稲または戦略作物、産地交付金交付対象水田 ・取組みから 5 年間対象作物の作付 (定着支援: 20,000 円/10a) ・概ね団地化 (水田協による認定) ・今後、経営所得安定対策の交付対象水田から除外される (地目の変更までは求めない) ※借入農地については、 <u>所有者の合意が必要</u>		

【今後の方針】

○水田収益力強化ビジョンの見直し

○業務効率化のための機械・システムの導入

5. その他事業

(1) 農業振興支援

新たな農業技術の普及促進を支援する。

・ e-kakashi の導入支援 (19 経営体に 24 台)

*イチゴ農家への「e-kakashi」導入により、ベテラン農家と若手農家のデータを比較することで両者の違いを見える化できるようになり、若手農家がいつ・どんな作業をすればよいか把握しやすくなった。

(2) 情報発信事業

ホームページのリニューアルにより、新規就農相談、耕作農地の問合せが HP から直接できるようになった。

・新規就農相談 … 10 件 ・農地中間管理関連 … 23 件

(3) 農業功労賞表彰

表彰式；11/14 会場；宗像市役所 202 会議室（農業まつりの中止による）

受賞者 団体の部 JA むなかた柑橘部会（宗像市・福津市）

個人の部 占部 健（宗像市）※直接の農業者ではなく、猟友会会長
山田 堅（宗像市）
松尾 光浩（福津市）

(4) 直販所振興支援

①安全・安心農林水産物研修会（8/19 福津市中央公民館）

内容；直販所における HACCP に沿った衛生管理について

②生鮮食品・加工食品のラベル講習会（1/31 北筑前普及指導センター）

③フラワーバレンタイン（2/11～14 会場；むなかた地域 5 直販所）

①ふれあい広場ふくま ②農産物直販所ほたるの里 ③あんずの里市
④とれとれプラザかのこの里 ⑤道の駅むなかた

Ⅲ. 業務管理の概要

1. 理事会 開催4回（うち書面決議1回）

- (1) 令和4年5月23日 会場 JAむなかた本店 201 会議室
第1号議案 令和3年度事業報告・決算の承認について
第2号議案 評議員、理事および監事の再任（案）の承認について
- (2) 令和4年6月13日（書面による決議）
第1号議案 代表理事および業務執行理事の選定について
- (3) 令和4年11月16日 会場 JAむなかた本店 302 会議室
報告事項 令和4年度上半期（4月～9月）事業取り組み状況について
- (4) 令和5年2月15日 JAむなかた本店 201 会議室
報告事項 令和4年度事業取り組み状況について
第1号議案 令和5年度事業計画（案）について
第2号議案 令和5年度予算（案）について

2. 評議員会 開催3回（うち書面決議1回）

- (1) 令和4年4月1日（書面による決議）
第1号議案 役員を選任について
- (2) 令和4年6月13日 会場 JAむなかた本店 201 会議室
第1号議案 令和3年度事業報告・決算の承認について
第2号議案 評議員、理事及び監事の再任（案）について
- (3) 令和5年3月22日 会場 JAむなかた本店 201 会議室
報告事項 令和4年度事業取り組み状況について
第1号議案 令和5年度事業計画（案）について
第2号議案 令和5年予算（案）について

3. 登記

- 辞任 令和4年3月31日
- （理事） 田中 和雄、花田 千賀子
 - （監事） 本郷 研介

就任 令和4年4月1日

(理事) 増田 恭治、花田 貴則

(監事) 大庭 武志

重任 令和4年6月13日

(評議員) 伊豆 美沙子、原崎 智仁、小島 信昭

(代表理事) 河野 克也

(理事) 河野 克也、中村 徹也、次郎丸 弘樹、寺尾 寧、増田 恭治、
安部 亘、花田 貴則、占部 賢

(監事) 長谷川 勝憲、大庭 武志

4. 在勤者数

事務局長 (業務執行理事)	1名
事務長 (嘱託職員)	1名
事務局員 (宗像市から派遣)	1名
事務局員 (福津市から派遣)	1名
事務局員 (JA から出向)	1名
事務局員 (正規職員)	3名
事務局員 (嘱託職員)	2名
事務局員 (臨時職員)	4名
計	14名